

令和8年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請関係様式

都道府県名	04_宮城県
市区町村名	04208角田市

●令和8年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和8年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和7年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
04208角田市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	各学校で募集している学校支援ボランティアで充足していない内容があり、課題となっている。	リーフレットの他、活動内容をホームページ等で周知し、ボランティア募集を行う。	学校が必要としている具体的なボランティアの内容を記載した、ボランティア募集のリーフレットを作成し、全戸配布した。	学校が必要としている支援内容に対して、ボランティアを派遣できるように、登録者数を増やす。また、地域と学校が連携・協働し、幅広い地域住民の参画により、地域全体で子ども達の成長を支え、地域の人と人とのつながりをつくる。	各学校が求める支援内容に対してボランティアに登録した市民の数	54	人	60		
04208角田市	②学校と地域の課題	02 青少年の健全育成	全国的に人口減少、少子高齢化となっている今日、学校を核とした地域と連携・協働の取組を通じて、子どもたちに地域への愛着や誇りを育み、これからの将来を担う人材育成を図ることが課題となっている。	地域学校協働本部会議や地域学校協働活動ネットワーク会議を引き続き開催し、各小中学校区の地域学校協働活動の実施状況や成果等について、情報交換をとおし、相互のネットワークを構築し事業の更なる推進を図る。	地域学校協働本部を立ち上げ、目標案について意見交換をし、各小中学校の地域学校協働活動の計画について情報交換を行った。地域学校協働教育ネットワーク会議を開催し、各小中学校区の協働活動、各自治センターでの協働活動、地域の活動(角田高校・JAXA)等情報を共有した。	地域への関心や地域貢献の意欲について、前向きに捉える児童生徒の割合を全国平均値と同等にする。 ○質問事項「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。」	小6 3.0 中3 2.7	%	小6 0 中3 0			

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。